

小学5年生と中学2年生とその保護者を対象に 子どもの生活実態調査を実施しています

子どもと保護者の生活実態を把握して「岡山市子どもの貧困対策計画」の基礎資料とするために、市内全域から無作為抽出した小学5年生2,500人と中学2年生2,500人の子どもとその保護者へ11月17日(金)に調査票を郵送しています。

1 調査期間

令和5年11月17日(金)～12月7日(木)

2 調査方法

調査票を郵送し、回答は返信用封筒での返信またはWEBで回答

3 調査項目

「子供の生活状況調査」(令和2年内閣府実施)をベースに検討した項目で、世帯収入や家族形態(ひとり親・ふたり親家庭)別に世帯の生活状況、保護者と子どもの生活や意識などを調査します。子ども用は28項目、保護者用は30項目となっています。

調査票は、次の岡山市ホームページを参照してください。

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000054536.html>

4 その他

(1)調査委託機関

東京商工リサーチ岡山支店

岡山市北区下石井2丁目1番18号 OGW岡山下石井ビル10階

電話 086-224-3311

(2)今後の予定

令和6年3月までに調査結果を分析し、結果を取りまとめる予定です。

【問い合わせ先】

岡山市 こども福祉課 野村・武 直通086-803-1221 内線4781・4782